

平成 15 年 3 月 20 日

センバツ高校野球の IPv6 インターネットへの配信について

～ 毎日放送による実証実験に IPv6 インターネットへの配信で協力～

アプリケーション WG

IPv6 普及・高度化推進協議会（以下、IPv6 協議会）アプリケーション WG（主査：中村 修 常務理事）は、株式会社 毎日放送(MBS、本社：大阪市北区、代表取締役社長：山本 雅弘)が行う第 75 回記念センバツ高校野球大会（日本高等学校野球連盟、毎日新聞社、主催）のインターネット実況中継実験において、IPv6 インターネットの配信について協力をを行います。2003 年 3 月 22 日（土）から 11 日間（雨天順延）、甲子園球場で開催される試合について、他の実験参加団体の配信拠点と一緒に IPv6 協議会のデータセンタからも配信され、IPv6 インターネットの利用者はだれでも Windows Media 9 のプレーヤーから見るすることができます。

センバツ高校野球 インターネット中継について

毎日放送による「センバツ高校野球 インターネット中継」は 1999 年にスタートし、高校野球ファンの期待に応えるとともに、年ごとに先進的・実験的な配信に取り組み、これまでも 11 日間で 1,000 万から 2,000 万 PV(ページ・ビュー)と言う圧倒的なアクセスが記録されており、インターネット技術の発展にも貢献してきました。

実験内容：

- ・ 配信内容：センバツ高校野球 インターネット中継
- ・ ウェブサイト(URL)：<http://senbatsu.v6.mbs.jp/>（IPv6 環境）
- ・ 期間：2003 年 3 月 22 日(土)より 4 月 1 日(火)までの 11 日間（雨天順延あり）
- ・ コンテンツ配信方式：Windows Media 9（IPv6 による実験配信）
- ・ 映像品質：最高 1Mbps

実験参加企業および組織：

実験主催：

株式会社毎日放送

技術協力：

IPv6 普及・高度化推進協議会、エヌ・ティ・ティ・スマートコネク株式会社、サイバー関西プロジェクト、CRN フォーラム、WIDE Project

コンテンツ配信協力：

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社(OCN)、エヌ・ティ・ティ・スマートコネク株式会社、株式会社キールネットワークス、ソニーコミュニケーションネットワーク株

株式会社(So-net)、西日本電信電話株式会社(フレッツスクウェア)、BBit Japan、株式会社アイ・エス・ティ北海道(Snowman BB)、沖縄電力株式会社(ブロードバンドインターネット実証試験)、中国情報システムサービス株式会社(MEGAEGG)、中国通信ネットワーク株式会社(アーバンインターネット)、中部電力株式会社(commuf@)、東京通信ネットワーク株式会社(東京電話インターネット)、株式会社ブロードバンド、エクスチェンジ、北海道総合通信網株式会社(HOTnet)、松下電器産業株式会社(Panasonic hi-ho)、ミテネインターネット株式会社(mitene)

詳細な実験内容、およびアクセス方法については、毎日放送メディア開発局による報道発表内容をご覧ください。

<http://senbatsu.mbs.jp/senbatsu/75/release/>

本件に関するお問合せ先：

IPv6 普及・高度化推進協議会 事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-3-4 国際興行神田ビル 6F JPNIC 内

TEL:03-5209-4588 FAX:03-3255-9955 E-mail:info@v6pc.jp <http://www.v6pc.jp>